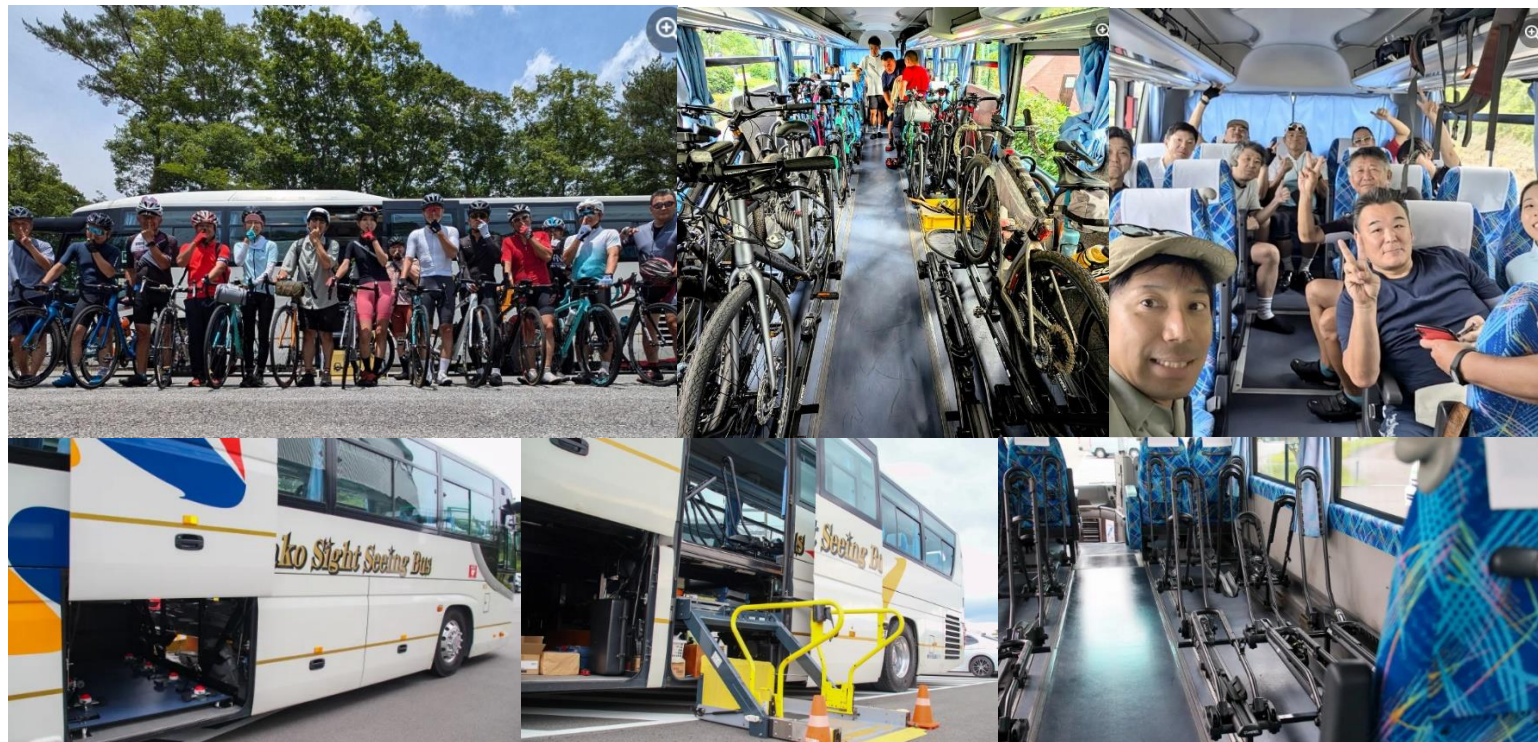


# JTO和光観光サイクルバス 足柄峠・三国峠自転車旅

JTO和光観光 自転車積載バス 関東周辺ライド企画



## 自転車積載バスで行く、自転車旅

サイクルバスの特徴は、「自転車をそのまま積める」ことと、電車ではなく、「バスである」こと。車両に「自転車をそのまま積める」ため、分解したパーツ同士が接触し傷が付く心配や、組立時のセッティングの手間などを解消できる。レースで使用する本格的な自転車を心置きなく積み込み、ライダー自身も乗車できるため、レース会場までの長距離移動や合宿などのシーンで活躍しそうだ。

そして電車ではなく「バスである」ため、道路がある場所にはどこへでも好きなタイミングで移動できる。交通量の多い区間や長く急な登り坂、または観光地と観光地の間のみバスで移動し、好きなポイントでのみ自転車に乗ることも可能。長距離をサイクリングする際の「サポート車」としてもサイクルバスは頼れる存在。のびのびサイクリングを楽しむことができ、サイクルツーリズムにも活用できる。

和光観光バスが手掛ける「サイクルバス」のもう1つの特徴は、「3WAY」仕様であること。実はこの「サイクルバス」は、車椅子利用者が車椅子ごと乗車できるバスを”改造”したものの。”改造”とはいつても、自転車積載器具は全て取外し可能で、車椅子積載器具に取り替え可能。さらにその両方を取り外し、一般座席を取り付けることも簡単にできる。

※一部車両はバス下部トランクに専用金具で固定、同行別車両での運搬になります。



# JTO和光観光サイクルバス

## 足柄峠・三国峠自転車旅

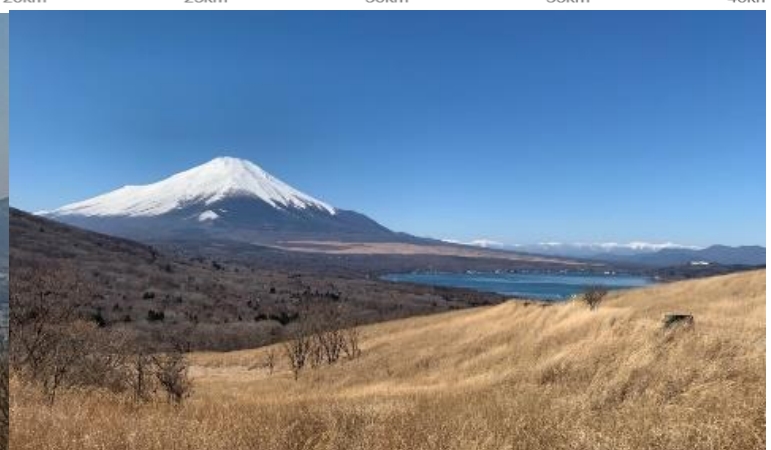
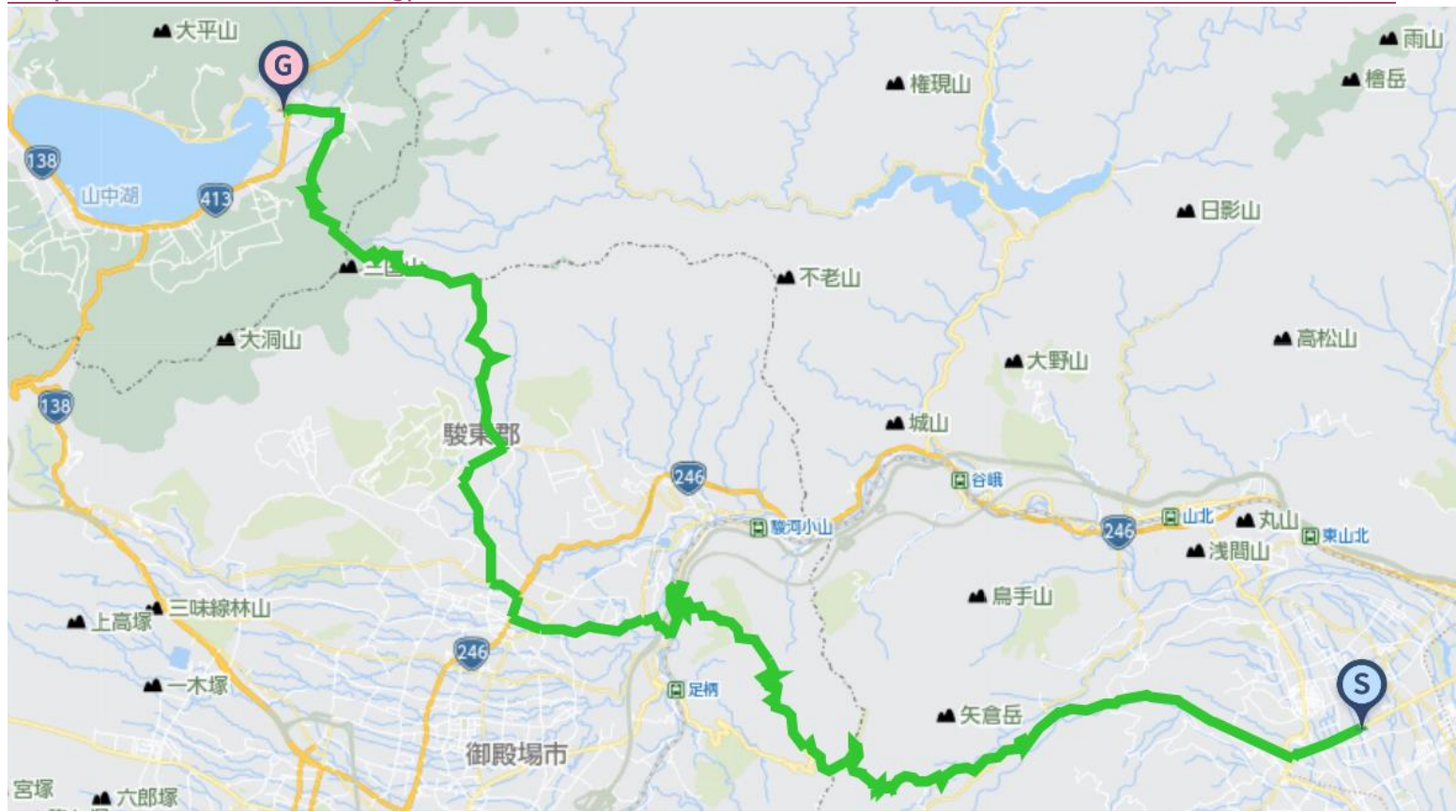
途中乗降可能 自転車積載バスで行く富士山麓の絶景鑑賞

2024年11月2日(土)

総距離:40km 総獲得標高:1689m

道の駅足柄・金太郎のふるさと～足柄峠～三国峠～山中湖

<https://www.navitime.co.jp/coursebuilder/course/5eb1239453cc4bc9a09d6992e99856a5>





# 集合・点呼 7時00分「用賀駅 東口」地下鉄出口上(用賀歯科クリニック前)

〒158-0097 東京都世田谷区用賀2丁目39-17 03-3708-0311

補給推奨:牛丼松屋 ファミリーマート用賀店(24H) ドトールコーヒー ウエンディーズファーストキッチン用賀店(7時～)



積載搭乗 和光輸送観光バス 自転車積載車 ※利用自転車全数の大きさを添乗員が把握し、バス車内の積載場所指示。



8時「用賀駅 東口」前最終出発～9時「道の駅足柄・金太郎のふるさと」到着 60km 東名高速経由  
参加者が全員集合、自転車積み込みが終了次第出発します。

※渋滞等で9時30分に道の駅足柄を出発できない場合、足柄峠方面の別のバス駐車可能場所でライドスタート。

道の駅足柄金太郎のふるさと ※ライド前に購入した現地生産品をバス車内に預け入れ、自宅等発送が可能です。



タイムポイントステーション(各ポイントの指定時間に、自転車積載バスへの乗降が可能です)

① 9時30分 道の駅足柄・金太郎のふるさと 各自ライドスタート(10:30バス出発)

足柄峠越え 20km 所要2時間

はこね金太郎ライン入口～相沢橋～足柄万葉公園～見晴台～足柄城址公園・展望台～誓いの丘

② 11時00分 足柄城址公園 14km+730m地点

(自転車積載バスは11時00分～11時20分滞在)

③ 11時30分 道の駅ふじおやま 25km+892m地点

(自転車積載バスは12時00分～13時00分滞在)

11時30分～12時30分 昼食休憩 JR足柄駅～道の駅ふじおやま周辺

④ 12時30分～ 各自後半ライドスタート

三国峠越え 20km 所要2時間

明神峠入口交差点～ドーナツ坂下～ドーナツ坂上～明神峠～三国峠～山中湖平野交差点

※明神峠入口交差点(29km+977m)を13時に出発できない場合は、自転車積載バスに乗車。

⑤ 14時00分 三国峠駐車場 36km+1679m地点

自転車積載バス14時00分～14時10分滞在

※余裕のあるライダーは山中湖一周ライド:追加13km+64m 13時40分に平野交差点通過。

⑥ 14時30分 平野交差点(40km+1689m)ライド終了 自転車バス積み込み。

※タイムポイントステーション以外の場所で、バスを引き返させてのバス乗込不可です。最後尾ライダーはガイドの指示に従い指定・指示場所で乗車下さい。



昼食推奨 足柄・小山町 LitenLycta(スウェーデン) ひとやすみの庭(カレー) 九良左衛門(洋食) 小山茶寮(とんかつ)



加富登 三軒屋 甘味推奨 駿河小山駅周辺 飴屋 きくや金太郎プリン

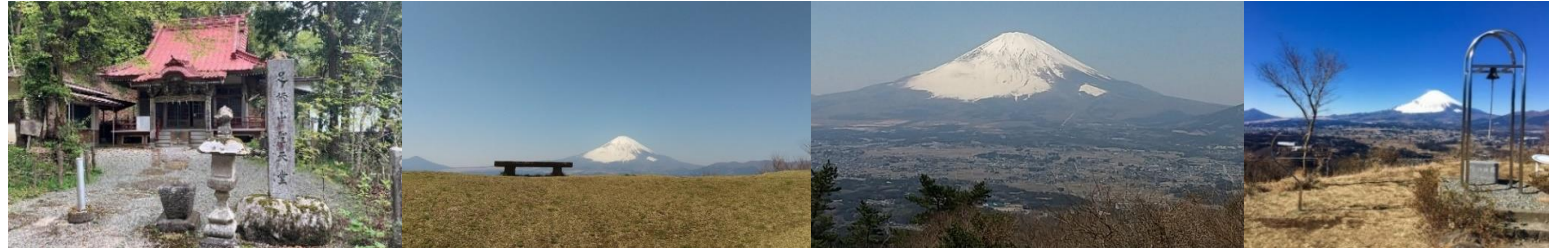


道の駅ふじおやま

※昼食を小山駅周辺で取る場合は訪問不要です。明神峠入口交差点から三国峠アタックライド下さい。



観光推奨: 足柄山聖天堂 足柄城址公園・展望台 誓いの丘



明神峠ドーナツ坂 駿河湾遠景 三国峠 三国峠展望台



入浴: インターリゾート東屋(平野交差点前) or 石割の湯(平野交差点から1.2km)

※15時に平野交差点に再集合できるよう、時間に気を付けて各自入浴下さい。



15時00分 自転車積載バス出発  
↓バス移動 107km (東名高速利用)  
17時30分 用賀駅 積み下ろし～解散

※用賀駅銭湯立寄り入浴推奨「栄湯」





# ライド参加料金：一日あたり 16,500円(税込)

参加料金に含まれるもの：自転車積載バス運行料・高速代・添乗員同行料・東京湾フェリー乗船料

※ご自宅からの移動費、食事代、観光費は含みません。

※途中合流、途中離脱、ライドをせずに輸行移動の場合もお申込みされた一日あたり参加料金は一日分頂きます。

最大催行人数：27名 最小催行人数：15名

申込：指定メールアドレス [soma@jtourism.jp](mailto:soma@jtourism.jp)

以下の情報を添えて、申してください。

正式申込まいただいた方に振込先銀行口座や個別案内を送付致します。

- ・参加日程 ・お名前 ・性別 ・生年月日,年齢 ・住所 ・携帯電話番号 ・メールアドレス
  - ・当日連絡可能な連絡先(携帯電話) & 緊急連絡先(続柄 携帯電話・代理連絡可能な方に繋がる電話 ※本人以外)
  - ・最大乗車距離経験 日数 距離(km表示) 獲得標高(m表示) 実施年(西暦) 季節(月・春夏秋冬等) 地域(都道府県・コース名)
- ※当企画参加に対し、経験不十分と判断した際は参加お断りさせていただく場合があります。

## 自転車レンタルについて。

ロードバイク・クロスバイクのレンタルが可能です。

自転車レンタル希望の際は事前申請下さい。

「東京サイクリングツアー&レンタサイクル」の自転車レンタルに一括申請します。

<https://www.tokyo-cyclingtour.com/>

① 身長②体重③希望車種④ヘルメット有無⑤グローブ有無⑥ペダル(ビンディング or フラット)⑦自転車受け渡し希望場所  
事前申請時に教えてください。※希望通りにならない場合があります。ウエア・靴はご自身でご用意ください。  
上記に応じてレンタル費用見積もりを作成致します。

実施連絡：募集締め切り後から実施数日前に参加者集合状況・天気予報等から実施判断をして、参加希望者に直接連絡・ご相談します。

開催不能の場合の返金：ライド参加費から手数料等発生経費を除いた額を返金します。

参加者の都合で参加出来なくなった場合は払い込まれたライド参加費は返却致しません。

スタート後の天候や現地状況判断により走行出来なくなった場合は払い込まれたライド参加費・諸費用は返却しません。

## 規約

- ・推奨のコースをグループライド・ソロフリーライドで巡ります。
- ・タイムは競いません。参加者同士で協力してゴールを目指します。順位による表彰等はありません。
- ・会場周辺の交通規制は行いません。交通ルールに従い走行下さい。
- ・グループライド・推奨コース走行を基本とします。ソロフリーライドは事前申告下さい。
- ・体調等の理由でライドをせずに輸行移動への切り替えも可能です。
- ・自転車運搬バスは自転車走行時に不要な荷物を車で運搬します。
- ・自転車運搬バスへの乗降は基本的にタイムポイントステーションのみとします。
- ・推奨外のコースを選定される場合も自転車運搬バスのタイムポイントステーションの変更はしません。
- ・サポートライダーによる先導はありません。
- ・サポートライダー・サポートカーは推奨コースの最後尾ライダーの後を追走します。
- ・スマートフォンやナビシステム、位置探索装置を用いて、目的地まで自力で辿りつける方、もしくはグループライドで、他メンバーに同行できる方、の参加となります。
- ・グループ他参加者の走行から大きく逸脱遅延する場合はタイムポイントステーションでの自転車積載バスへの乗車、輸行での移動の指示をします。
- ・主催者は推奨コースを事前提示しますが、道中でサポートライダーが参加者に並走しながらの詳細案内は致しません。
- ・自転車・ヘルメット・パンクキット・輸行袋・ウエア・防寒具着替等、必要な物は各自ご用意の上、ご自身でお持ち下さい。
- ・ウエアは赤・黄・白等、明るい配色の服を着用。黒・紺等の濃色は着用しないで下さい。必要時赤上衣貸与します。
- ・自転車の整備修理に関しては、ご自身で行って頂きます。予備のチューブ、整備道具等は各自がご用意ください。
- ・自立式の空気入れ、工具箱は自転車積載バスに積込携行致します。
- ・軽量のソフト輸行袋を携行下さい。ライド中も携行し、途中輸行移動可能にします。
- ・旅行保険・自転車保険は各自で加入ください。
- ・保険証は各自携行して参加下さい。出発前携行確認をします。
- ・昼食は、推奨地域推奨店舗等で各人昼頃にお取りください。

- ・昼食代、夕食代、朝食代、入浴代はライド参加料金に含みません。
- ・有料道路使用料、観光代、道中移動発生費はライド参加料金に含みません。
- ・グループ移動に関して発生する経路・経費は天候や進捗状況を鑑みて協議して現地決定します。
- ・ご自宅から集合解散場所までの交通費、中途公共交通機関利用は含みません。
- ・体調管理、帰途道中の衛生確保のため、ライド後の帰路につく前に、公共交通機関利用前のご入浴・シャワー利用・着替えにご協力ください。
- ・天候不順・日没後暗闇移動にならない様、引返やショートカット、途中駅等から輪行移動の依頼をする場合があります。
- ・安全、コース管理、自転車整備、防寒耐熱の服装、自転車盗難対策等、全て参加者の自己責任によります。
- ・自己責任にて安全に参加いただけないと判断した場合、他参加者に著しく迷惑行為があると判断した場合、スタッフの指示に従えない場合は中途でも退場頂きます。
- ・いかなる場合も、参加費の返却はいたしませんので、予めご了承ください。
- ・観光推奨は、早目に到着して時間に余裕のある場合、個人観光下さい。
- ・ご旅行中の怪我や事故、盗難、紛失、取り違い、破損等については一切責任を負いかねます。
- ・サイクリングをする際は交通ルールを守り、ご自身の責任において安全運転を心掛けてください。
- ・飲酒後の自転車の運転はおやめください。
- ・自転車やお荷物はご自身で管理してください。万が一のため、国内旅行保険や携行品に関する保険へのご加入をおすすめいたします。
- ・パンク等に備え、空気入れや予備のチューブ、工具等の携帯および安全のためヘルメットやグローブの着用下さい。

#### サイクルラックへの固定について

- ・サイクルラックへの自転車の固定は、お客さまの責任で確実にお願いいたします。
- ・固定できる自転車には制限があります。
- ・サイクルラックへの自転車の搭載に伴う破損等については一切責任を負いかねます。
- ・自転車の積み込みに時間がかかる場合がありますので、お早目にお越しください。
- ・自転車積載バスへの乗車および降車の際は、速やかにお持ちの自転車をサイクルラックに着脱してください。
- ・自転車積載バス車内での自転車の整備は、安全上ご遠慮ください。
- ・自転車積載バスをご利用の場合でも自転車を収納できる専用の袋を持参しご参加ください。
- ・車内は揺れることもあるため、車内での自転車の組み立てはご遠慮ください。
- ・自転車の運搬、階段の昇降はお客さまご自身でお願いいたします。
- ・サイクルラックには一定以上の高さ、前・後輪の泥除け、後輪を囲うスタンド、ブロックパターンのタイヤ、3 つ以上のタイヤを装着した自転車は搭載できないものがあります。折りたたみ自転車やご自身で改造した自転車等、自転車の形状によっては搭載できないものもございます。サイクルラックに搭載できない自転車は解体して(折りたたみ自転車は折りたたんで)、輪行バッグに収納のうえご車中へ搬入乗車ください。

#### 現地輪行について

- ・公共交通機関において、自転車を解体して専用の袋に入れて自転車を運ぶことです。
  - ・公共交通機関内への自転車の持ち込みにつきましては、「解体して専用の袋に収納したもの」「折りたたみ式自転車であって、折りたたんで専用の袋に収納したもの」に限り、無料で列車内へ持ち込むことが可能となっています。
  - ・自転車積載バス以外のJR線等の公共交通機関をご利用の際は、自転車を解体して(折りたたみ自転車は折りたたんで)専用の袋に完全に収納した状態でご乗車ください。
  - ・縦、横、高さの合計が 250 cm(長さ2m まで)以内、重さ 30 kg 以内の物を 2 個まで持ち込むことができます。他のお客さまにご迷惑をおかけする恐れのある場合や、列車の混雑状況により持ち込みを断られる場合があります。
- JR輪行乗車について詳しくは JR 東日本 HP 内の「旅客営業規則 第 10 章第 308 条 無料手回り品」をご覧ください。  
 その他の公共交通機関をご利用の際は、各機関へ直接お問い合わせください。  
 ご乗車になる区間の乗車券の他に指定席券等が必要となる場合がありますので事前にご相談、お買い求めください。

=====

取扱 株式会社ビーエス観光 観光庁長官登録旅行業第347号 日本旅行業協会正会員

自転車積載バス 株式会社和光観光バス

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉 5-5-26 048-463-3977

企画運営 一般社団法人日本ツーリズム協会 代表理事 相馬幹広 090-4568-1444

〒105-0004 東京都港区新橋 3-2-7 恭和ビル 2 階 株式会社ビーエス観光内

E-Mail : [soma@jtourism.jp](mailto:soma@jtourism.jp) ホームページ: <http://jtourism.jp/>

=====